

# なぎなたを教えている中学校があります 長い木の棒を使って戦うスポーツです

河北新報やさしい日本語ニュース 2024年11月13日

「なぎなた」は2メートルくらいある長い刀です。日本では昔、戦うために使いました。でも、その後、長い木の棒に変わって2人が戦うスポーツになりました。

このなぎなたを使って、授業をしている学校が宮城県にあります。大崎市にある古川黎明中学校です。2022年から、体育（健康のためにスポーツをすること）の授業で、なぎなたをしています。宮城県の中で、なぎなたの授業をしている中学校は、ほかに四つしかありません。

なぎなたを始めたのは、新型コロナウイルスのためです。古川黎明中学校の体育の授業は、2021年までは柔道でした。ところが、柔道をする時に2人の人は近くなって、新型コロナウイルスにかかる心配がありました。でも、なぎなたは違います。2メートルくらいあるので、2人が近くなることはありません。それで、なぎなたを始めることにしました。けがをすることも少ないので、生徒や先生にも人気だそうです。

なぎなたの授業はとても楽しそうです。学校の体育館（体育の授業をする所）からは、なぎなたをする時の元気な声が聞こえてきます。生徒たちはなぎ

あなたの使い方や、声の出し方を勉強しています。

大内凜子さん(13歳)は「きれいに動くことができるように頑張りたいです」

と話しています。小野寺里紗さん(13歳)は「始めた時は難しいと思いました。でも、今は違います。新しいことを勉強できるので、いつも楽しみにしています」と言っています。

佐藤視代さん(66歳)は、授業で先生となぎなたを教えている人です。「なぎなたは、体だけでなく人の心も良くします。授業をすることで、若い人たちになぎなたを知ってもらいたいです」と話しています。



【河北新報社提供】



## やってみましょう

ぶんよ 文を読んで、ただ 正しいものに○、ただ 正しくないものに×を書かいてください。

- ① ( ) なぎなたはなが かたな 長い 刀で、むかし にほん 昔の 日本では たたか 戦うために つか 使っていました。
- ② ( ) みやぎけん 宮城県では、じゅうどう 柔道より なぎなた をしている ちゅうがっこう 中学校が おお 多いです。
- ③ ( ) なぎなたの じゅぎょう 授業では、つか かた こえ 使い方や 声の出し方を だ かた べんきょう 勉強します。
- ④ ( ) せいと 生徒たちは、なぎなたの じゅぎょう 授業は むずか 難しいと おも 思っています。



## 書きましょう

ふるかわれいめいちゅうがっこう 古川黎明中学校では、たいいく 体育の \_\_\_\_\_ で、\_\_\_\_\_ をしています。なぎなたを \_\_\_\_\_ のは 2022 年からは、しんがた 新型 \_\_\_\_\_ ウイルスのため、それまでやっていた \_\_\_\_\_ をやめました。なぎなたは \_\_\_\_\_ メートルくらいあるので 2 人が \_\_\_\_\_ ことはありません。けがをすることも \_\_\_\_\_ ので、せいと 生徒や \_\_\_\_\_ にも \_\_\_\_\_ だそうです。



## 話しましょう

- 「なぎなた」というスポーツについて知っていましたか。また、あなたのくにの 伝統的 な スポーツについて おし 教えてください。
- はじめた ときは むずか 難しくても、あと から とても たの 楽しくなった けいけん 経験がありますか。